ROKKO森の音ミュージアム

こたつ席で冬の音色楽しんで

六甲山頂近くにたたずむ「ROKKO森の音ミュージアム」では３月13日まで「あったかウィンターフェア」を開いている。冬の澄んだ空気の中、生演奏やたき火のはぜる音、木枯らしのざわめきに耳を澄まし、心癒やされてみてはいかが。

施設内の「森の音ホール」では期間中、こたつでゆっくり鑑賞する「演奏家のいないウィンターコンサート」を開催。冬にぴったりな楽曲を大型の自動演奏オルガンなどで演奏する。コンサート時間外には「フリー演奏タイム」と題し、楽器の演奏体験やスタッフの実演を楽しめる。撮影もＯＫだ。

屋外の「SIKIガーデン」でも、冬ならではのあったかプランを用意している。期間中の毎週日曜日には「SIKIガーデン×たき火」を実施。焼きマシュマロを作るなど、たき火で温まりながら体験型のグルメが味わえる。

すっかり人気スポットとなった360度透明の個室スペース「SIKIドーム」では、こたつで温まりながら六甲山の冬景色とともに特別な時間を過ごせる。土・日・祝日には「ラクレットチーズグリルセット」のランチ付きプランも（予約制）。

森の音ホールのこたつ席は８席（先着順）。演奏曲は「スケーターズワルツ」「レット・イット・ゴー」など

SIKIガーデンでは、たき火で焼きマシュマロも

このほか、施設内の展示を巡る「ウィンターキーワードラリー」も開催。キーワードを完成させると、カイロのプレゼントがある。

同ミュージアム☎078・891・1284

神戸養蜂場

五感で味わう自然の恵み

「身体に優しい」をテーマに厳選した蜂蜜商品を提供している神戸養蜂場。カフェ＆ダイニングでは食べ放題の野菜ビュッフェや石窯ピザのほか、季節のメニューが堪能できる。

たくさんの蜂蜜を取りそろえたショップ。蜜蜂の秘密が分かる展示コーナーも

窯焼きトーストのモーニング

土・日・祝日限定のモーニングでは、店自慢の食パンを石窯でこんがり焼き上げる。蜂蜜と相性抜群のチーズトーストや香ばしいフレンチトースト、蜂蜜をかけたグラノーラヨーグルトも。六甲の朝風に包まれるテラス席でどうぞ。

ショップでは国産だけでなく世界の蜂蜜を数多く取りそろえており、テイスティングをしながら好みの品を選ぶことができる。店内には、養蜂道具や蜜蜂に関する豆知識パネルを展示。蜂蜜をより一層身近に感じることができ、子どもたちにも分かりやすく学べるエリアとなっている。

春から秋にかけては「みつばちの丘」でバーベキューを開催。また、３月の「ミツバチ感謝祭」や８月の「はちみつの日」など、ファミリーで楽しめるイベントもめじろ押しだ。

おいしくてヘルシーな自然の恵みを五感で味わえる新スポット。自分へのご褒美に、また大切な人との特別な時間のために、訪れてみる価値はありそう。

神戸養蜂場☎078・592・7007

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。　（毎月第４火曜日に掲載します）

根岸真理が案内　山の四季便り

「小さい春」見つけた

須磨離宮公園

東西約30キロの山塊である六甲山。東へ行くほど標高が高くなるが、西端にある須磨の山は、一番高い横尾山でも312メートルの低山。海に面した温暖なエリアで、晴天率も高く、冬のハイキングにはうってつけだ。

寒さの厳しい時期にお勧めなのが、神戸市立須磨離宮公園。元は皇室の別荘「武庫離宮」で、当時の面影を伝える広々とした庭園は一見の価値がある。在原行平が月見をしたと伝わる「月見の松跡」、武庫離宮時代の東屋を復元した風雅な意匠の「傘亭」、子ども向けには森の中でアスレチックが楽しめる「子供の森冒険コース」もある。園内最上部からは、背後の栂尾山まで登山道が続いており、片道45分程度で海を見下ろす絶景に出合える。

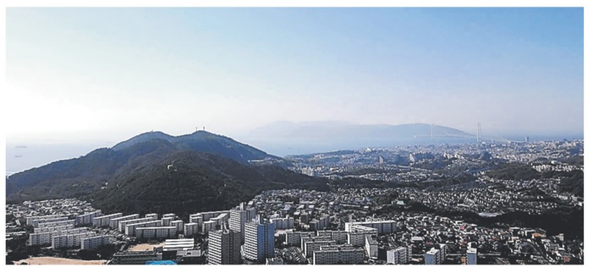
東エリアにある植物園では、今ちょうどロウバイが見ごろを迎え、あたり一面に馥郁たる香りを漂わせていた。梅林では、25種160本のウメがつぼみを膨らませつつあり、咲き始めている品種も。見ごろは2月上旬から3月中旬頃にかけて。

園内散策で身体が冷えたら、隣接の観賞温室へ。ガラス窓から日差しが降り注ぎ、暖かな室内で常夏の花々を眺められる。現在、ホラーな観葉植物」も展示中。ちょっと不気味で、でも愛嬌のある不思議な植物たちの姿は、まさに〝キモかわ（気持ち悪くてかわいい）〟。1月29日からは、恒例のバレンタインデーに向けた華やかな飾りつけが登場。インスタ映えスポットとして近年注目されている。

メインゾーンの「王侯貴族のバラ園」を見下ろす宮殿を模したレストハウスは、暖かな室内でお茶や食事が楽しめるカフェ「ガーデンパタジェ」。モーニングセットやランチメニュー、テークアウトできる弁当もある。

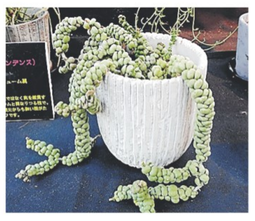
午後のひとときに、「バラワッフルとローズハーブティー」をいただいた。噴水ごしに海が見えるゆったりとした店内で、バラずくめの優雅なティータイム。テーブルの間隔も広くとってあり、感染防止対策もバッチリだった。冬の一日、須磨離宮公園で、王侯貴族の気分を味わってみては？

見ごろを迎えている植物園のロウバイ



栂尾山からの眺望

「ホラーな観葉植物」展のディスキディア



レストハウスで食べたバラワッフルとローズハーブティー

暖かな観賞温室には南国の植物が生い茂る

神戸市立須磨離宮公園　15歳以上400円、小・中学生200円（県内在住の65歳以上は年齢記載の公的証明書原本提示で無料。小・中学生は「のびのびパスポート」提示で無料）。９時～17時。木曜休園。☎078・732・6688
※園内の点検や整備のため28日まで休園中。

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう！」など。

環境学部

◆シモバシラ展　３月21日まで９～17時、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。枯れた茎に「霜柱」を作り出し、別名「氷の花」とも呼ばれる植物「シモバシラ」＝**写真**＝の不思議な世界を紹介する。無料（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。同園☎078・591・0253

総合学部

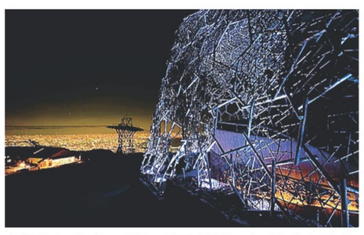
◆めざせ！サバイバルマスター　ウォーター編　２月20日10～16時、県立甲山森林公園管理事務所前集合（阪神「西宮」駅から阪神バス鷲林寺循環線「県立甲山森林公園前」）。「72時間サバイバルマスター」認定コースの中から「ウォーター」の認定プログラムと検定。安全な水の確保の仕方や水の大切さについて学ぶ＝**写真**。検定に合格すると、ワッペンがもらえる。弁当、飲み物、軍手など持参。5200円（検定料込み）。講師は72時間サバイバル教育協会。対象は小学生以上。先着15人。電話で申し込む。同公園管理事務所☎0798・73・4600

健康学部

◆ウエルネスウォーキング森林さんぽ　２月26日、３月26日10～12時、県立甲山森林公園管理事務所前集合（阪神「西宮」駅から阪神バス鷲林寺循環線「県立甲山森林公園前」）。ドイツで治療としても実施される「気候性地形療法」を活用し、心拍の管理をしながらノルディックポールを使って健康的に楽しく森を歩く。講師は藤川真司さんほか。飲み物、手袋など持参。1000円、高校生以下500円（別途ポールレンタル料500円）。対象は小学生以上。先着20人。電話で申し込む。荒天中止。同公園管理事務所☎0798・73・4600

芸術学部

◆六甲山光のアート「Lightscape in Rokko」冬バージョン「冬はつとめて」　３月13日までの土日・祝日17～20時（受け付けは19時半まで）、自然体感展望台・六甲枝垂れ（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」）。1000万色以上の色彩表現ができるＬＥＤ照明が、自然光に近い光で展望台全体を覆うフレームを内側から照らし出す＝**写真**。テーマは「枕草子」から。冬の早朝の雪や白さの際立つ霜の様子などを表現する。入場料310円、４歳～小学生210円。六甲ガーデンテラス☎078・894・2281



催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com
わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています
協賛企業
ひとのときを、想う。JT
Daiwa House
想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA
順不同
【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸観光局　神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp